

■平成 28 年度 第 8 回 教育研究会議 議事録

1. 日 時：平成 28 年 11 月 8 日（火） 16 時 35 分～17 時 30 分

2. 場 所：りんくうキャンパス 1 階 A103 会議室

3. 出席者：

辻理事長（議長）、

石井理事、神谷理事、今井理事、宮野理事、

川越委員、中辻委員、阪口委員、中尾委員、

辰巳砂工学研究科長、増田生命環境科学研究科長、入江理学系研究科長、近藤経済研究科長、

牧岡人間社会システム科学研究科長、上野看護学研究科長、大塚現代システム科学域長、

山下工学域長、大木生命環境科学域長、奥田地域保健学域長、

前川高等教育推進機構長、吉田学生センター長、萩原図書館長

<オブザーバー>

藤原理事、山本地域連携研究機構長補佐

[報告事項]

1. 「第 3 期中期計画（素案）」について

計画・評価会議で議論された「第 3 期中期計画（素案）」について、審議の結果、原案どおり承認された。

[報告事項]

1. 「第 3 期中期目標」の指示について

大阪府知事より、平成 29 年度から平成 34 年度までの期間において達成すべき業務運営に関する目標（中期目標）について、平成 28 年 10 月 25 日付けで指示があった旨、資料に基づき報告が行われた。

2. 平成 30 年度 人間社会システム科学研究科 人間社会学専攻 (M、D) 及び現代システム科学専攻 (D) の設置に係る事前相談について

平成 30 年度 人間社会システム科学研究科 人間社会学専攻 (M、D) 及び現代システム科学専攻 (D) の設置に係る計画について、このたび文部科学省の事前相談に向けて関係資料を提出した旨、資料に基づき報告があった。

3. 平成 28 年度 前期 学生団体・個人顕彰（学長顕彰）の受賞者について

平成 28 年 11 月 4 日に開催された平成 28 年度 前期 学生団体・個人顕彰（学長顕彰）表彰式について、141 組（団体 11 組、個人 130 名）の表彰が行われた旨、資料に基づき報告が行われた。

4. 保護者オリエンテーションの開催（12/3）について

平成 28 年 11 月 3 日にキャリアサポート室主催の保護者オリエンテーションが開催された旨、資料に基づき報告が行われた。

5. 平成 28 年度 上半期 国際交流行事 実施報告について

本年度上半期の国際交流行事について、他大学との交流事業、多文化交流行事、留学促進イベント、地域との連携、学生自主企画など、2 年目となる国際交流会館（I-wing なかもず）を活用した取組みが前年度よりも活発に行われている旨、資料に基づき報告が行われた。

6. 平成 28 年度 第 3 回 さくらサイエンスプラン申請状況について

本年度 3 回目のさくらサイエンスプランについて、大学から 2 件、府大高専から 1 件の計 3 件の申請を行った旨、資料に基づき報告が行われた。

7. 第 1 回 理事長選考会議の開催（10/21）について（報告）

10 月 21 日に議長から、第 1 回 理事長選考会議が開催された旨、資料に基づき報告が行われた。

8. 教育研究活動の事例紹介

（1）獣医学専攻・獣医学類について

（2）獣医臨床センターの現状

今回は本会議をりんくうキャンパスで開催したことに因んで、獣医学専攻・獣医学類及び獣医臨床センターの教育研究活動の事例紹介が資料に基づき行われた。

9. その他

（1）認証評価訪問調査（11/1・2）を振り返って（意見交換）

平成 28 年 11 月 1 日・2 日の日程で行われた、大学改革支援・学位授与機構による認証評価訪問調査について、各部署の実施後の感想や今後の対応や改善に向けた意見交換が行われた。

（2）英語圏の大学との連携拡大に向けて

本学の教育研究活動における国際化及び学生の国際交流活動の推進・活発化に向けて、さらに英語圏の大学との連携拡大に向けて各部署でも取組を強化してほしい旨、理事長から指示があった。

（3）博士課程教育リーディングプログラム「産業牽引研究人材育成フォーラム」の開催結果（10/26）について（報告）

平成 28 年 10 月 26 日に開催した「産業牽引研究人材育成フォーラム」では、博士課程教育リーディングプログラムの現状進捗状況や履修生の成長や研究成果等を披露し、関連・協力企業に対から本プログラムへの高い評価とさらなる人材育成に向けての期待の声が寄せられた旨、資料に基づき報告が行われた。

（4）第 4 回 TT-net ワークショップの開催結果（10/26）について（報告）

平成 28 年 10 月 26 日に開催した「第 4 回 TT-net ワークショップ」では、テニュアトラック教員

の世界的に通用する高いレベルの先駆的・独創的な研究内容の進捗状況や成果等の発表が行われた旨、資料に基づき報告が行われた。

(5) OB等学外者向けプレゼンテーション資料「府大の今」について(報告)

理事長や理事が同窓会や外部の会合等で本学の現状を紹介する際に使用している広報課作成の資料について紹介があった。本学の教育研究の特色や実績、教員・在学生・卒業生の活躍等がわかりやすくまとめられていることから、今後は部局長も学外の会合や学会等で本学を紹介する機会などがあれば積極的に活用してほしい旨、理事長から発言があった。

(6) 「つばさ基金」寄附の協力依頼について

「つばさ基金」の寄附については、毎年、様々な機会を通じて学内外に広くPRして募集しているが、教職員についても引き続き積極的な協力をお願いしたい旨、理事長から発言があった。

以上